

【様式 2】

平成 1 3 年度 授業実践結果

学校名：恵那市立毛呂窪小学校

授業者等	授業日	平成 14 年 3 月 15 日	学 年	2 年生
	授業者	磯村千恵子	教 科	生活科
	校 種	①小・中・高・特	単 元	もうすぐ 3 年生
	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境が異なる学校と交流し、自分の学校と比べて考えることができる。 ・ 同じ学年の子供たちの、自分と同じところや、素晴らしいところを知り、見聞を広める。 		
授 業 の 流 れ	<p>お互いに挨拶を交わす。 スクリーンの三郷小学校の子供たちの顔を見て、挨拶をする。 自分たちの学校の特徴を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校のある場所と周りの環境 (写真を活用) ・ 学校の施設 ・ 学校の児童の数 ・ 学校の活動の特徴 <p>質問を出し合って、答える。 複式について 先生の数 校歌の交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校歌を歌って、お互いに紹介する <p>自分たちの特徴のある活動を交流する。 (ビデオを活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 得意なことやがんばっていることを紹介する。 百人一首を覚えたこと 英語活動をしていること 一輪車に全員のれるようになったこと 等 <p>また、テレビ会議をする約束をして、挨拶する。</p>			
	考 察	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビに相手の学校の児童の顔が映ることに、感動していた。 ・ 写真をおくることができ、学校の様子や、学校周りの様子がよくわかった。 ・ その場で、児童同士で質疑、応答ができ、大変よかった。 ・ 他の学校でも、一輪車など自分たちと同じような活動をしており、同じ程度上手になっていることに安心できた。 ・ 英語活動など、自分たちにはない素晴らしさをみせてもらい、学習意欲を高めることができた。 		

IT 活用が分かるように記述願います。